

せとまちトーク進捗管理シート

水南 連区

テーマ

地域活動に瀬戸焼を取り入れる

課題・問題点の背景・理由

- ・瀬戸市への新しい転入者は、瀬戸焼について、せともの祭しか知らない。
- ・若い人はせとものに興味がない。
- ・学校給食に瀬戸焼の活用がない。
- ・何が瀬戸焼かわからない。

解決手法

【行政】	【地域】	【その他】
<ul style="list-style-type: none"> ・せともの祭の差別化、廉売市からの脱却。 ・瀬戸市への転入記念品として、家族茶碗をプレゼントする。 ・小中学校の入学卒業記念に、子どもが瀬戸焼を作る。 ・入学児童に陶磁器製のペン立てなどを渡す。 ・教育の場面でのさらなる活用。(粘土工作から焼成。子供向け陶芸教室。座学。) ・自然も利用して、県外からも人を呼べるイベントと瀬戸焼の複合化。 ・瀬戸での新規営業者に瀬戸焼利用の、ある程度の義務付け。 	<ul style="list-style-type: none"> ・せともの祭の在り方。瀬戸焼だけを売るべき。 ・藤井聡太の人気にのって、陶磁器製の駒や板を土産商品に。 ・新素材(軽い、割れないなど)の製品作り。 ・ノベルティのようなせとものを広げる。 ・ふるさと納税の返礼品としての瀬戸焼にもっとアイデアを。 ・複合的な(ひとつのアイデアでは足りない)事業にはしては。 	

関係する常任委員会

全議員で共有